

セブン-イレブン・ジャパン 「10種野菜の彩りプレート」発売 ～世界糖尿病デーに向けて開発～

セブン-イレブン・ジャパンは11月14日（月）より、お届けサービス「セブンミール」において、“国立国際医療研究センター 糖尿病専門チーム”監修の「10種野菜の彩りプレート」を期間限定・東京23区限定で発売する。また、同時に東京都新宿区のセブン-イレブン店舗（9月末現在100店舗）で店頭販売を実施する。

今回の取り組みは、国立国際医療研究センターの医学博士中條大輔氏を中心とした糖尿病専門チームと同社が、世界糖尿病デー（11月14日）に向けて、栄養バランスに配慮した弁当を共同開発し販売するもの。同商品はカロリー控えめな374kcal、野菜不足解消に野菜100g（生換算）を使用した弁当となっている。

【10種野菜の彩りプレート】

【雑穀ごはん】
食物繊維が豊富で糖質の吸収を軽減する雑穀を使用。

【豆のコールスロー】
味付けに粒マスタードを加えることで塩分を低減。



【鶏ムネ肉のトマトソース和え】
高タンパク・低カロリーの鶏ムネ肉にパプリカを加えたトマトソースを和えた。

【白身魚フライのタルタルソース】
・カロリーハーフマヨネーズでカロリーを低減。
・白身魚の揚げ物で満足感アップ。

商品名：「10種野菜の彩りプレート」
価格：510円（税抜）
発売日：11月14日

「世界糖尿病デー」とは…

世界保健機関（WHO）が定めた国際デーである。11月14日はインスリンの発見者フレデリック・バンティングの誕生日。当日は世界各地でブルーライトを灯す行事や糖尿病に関するイベントやシンポジウムなどが開催される。